

平成26年度事業計画

1. 研究開発

再生可能エネルギー又は省エネルギー分野の中から特定のテーマを定め、うえて、会員及び協賛会員を構成員とするワーキンググループ（以下「WG」という。）を設置し、当該テーマに係る技術・製品等の研究開発を共同で行う。

企業会は、WGが行う研究開発に係る経費の一部を助成する。

また、本年度は、これまでの研究・開発事業の支援に加え、新たに「技術実証枠」区分を設け、会員が新たに開発した新エネルギーや省エネルギーの分野の製品・システムの実証事業を支援する取組を行う。

(1) ワーキンググループ

平成26年度のワーキンググループは以下のとおり。

名称	幹事社	概要
温度差発電 WG	(株)スカイテクノロジー (別府市)	温泉熱や工場廃熱などの熱とペルチェ素子を使った温度差発電(熱電素子発電)システムの開発
温泉熱資源化 WG	(株)宮前電力 (別府市)	温泉熱発電用汽水分離器と温泉熱発電に必要な熱エネルギー要件数値化システムの開発
VPC バイナリー発電 WG	三井造船(株)東九州支店 (大分市)	熱水と蒸気の両方を有効利用する複式熱交換器と高性能タービンによる発電システムの開発・検証
トンボ翼水車発電 WG	エネフォレスト(株) (大分市)	設置が容易で、超低コスト、かつトンボの羽の原理を応用して低流速域での発電が可能なマイクロ小水力発電システムの開発
低速発電 WG (継続)	リキシテムズ (大分市)	低速回転の風水力発電に特化したダイレクトドライブ発電機を構成するアキシヤル型発電機と太陽光発電用パワコンを接続する電力変換装置の開発

青空コンセン トWG(継続)	T・プラン(株) (中津市)	青空コンセント(小型電気自動車用 独立型太陽光発電充電システム)の コスト削減を可能にする電力最大 化制御装置の開発
-------------------	-------------------	---

(2) 研究開発及び技術実証への助成

- 名 称：大分県エネルギー産業育成研究開発事業費補助金
- 事 業：研究開発枠…新エネルギーや省エネルギーの分野における製
品・システムの研究開発事業
技術実証枠…会員が新たに開発した新エネルギーや省エネ
ルギーの分野の製品・システムの実証事業
- 対 象 者：研究開発枠…ワーキンググループ参加会員
技術実証枠…企業会会員企業
※いずれも県内に事業所を置く中小企業者に限る
- 補助率等：対象経費の2/3以内(上限額600万円)
- 予定件数：研究開発枠…4件程度
技術実証枠…1件程度
- 審 査：書類選考及び有識者からなる審査委員会によるプレゼンテー
ション審査により補助対象者を決定

2. 人材育成・会員交流

再生可能エネルギーや省エネルギー分野に係る最新技術の情報、支援制度など、会員のニーズを把握したうえでテーマを設定し、専門家を招いた人材育成セミナーを定期的を開催する。

また、会員のニーズに応じて先進地視察や、会員間の親睦を深める活動を実施する。

平成26年度の人材育成セミナーは、会員のビジネスチャンス獲得により効果的な内容とすることを目指し、いくつかのテーマを精選した上で、より専門性の高いセミナーを継続的に開催する。

○テーマの例

- ・温度差発電
- ・水素エネルギー
- ・電力小売自由化
- ・バイオマス利用技術
- ・農業のスマート化 など

(本年度実施済セミナー)

	開催日 (参加者数)	テーマ等
第1回	平成26年 5月23日 (76人)	「地域を元気にする小水力発電セミナー」 茨城大学 農学部 地域環境科学科 教授 小林 久氏 ほか
第2回	平成26年 5月27日 (74人)	「省エネ補助金活用セミナー」 (株) アースストーンコンサルティング 常務取締役 岩尾 誠氏 ほか

3. 販路開拓・情報発信

会員が開発した再生可能エネルギー、省エネルギー関連の技術、製品の情報を、企業会ホームページや大都市で開かれるエネルギー関連の展示会への出展等の方法により発信する。

また、販路開拓に役立つ国、県等の支援施策情報をメールマガジンにより会員、協賛会員へ随時配信する。

また、企業会内に新エネコーディネーター及び省エネコーディネーターを引き続き設置し、再生可能エネルギー設備と省エネルギー設備の導入促進に資する活動を展開する。

平成26年度は、ホームページ等により、会員間のニーズ・シーズのマッチングを促進する取組を検討する。

また、会員が開発した技術、製品の県外、海外への販路拡大について、体制の構築から製品のPRまでより具体的な支援の検討を行う。

(1) 企業会ホームページの充実

- ・会員一覧（各会員ホームページへリンク）に加え、希望する会員については、取扱製品やサービス、会社PR等の情報を追加する。
- ・会員企業の特集コーナーやエネルギー別の情報コーナーを設置し、その取組をより詳細に紹介する。

(2) 展示会への出展

- ・エコテクノ2014（10月北九州市開催）等への出展を検討する。
- ・より多くの会員の参加を呼びかける（平成25年度は6社）。

(3) コーディネーターの設置

①新エネコーディネーター

業務内容：再生可能エネルギー設備の導入に係る相談受付、現地調査、メーカー斡旋、事業性アドバイス、各種法令手続、系統接続手続のサポート等

配置人材：企業組合大分電気サービスより派遣を継続

②省エネコーディネーター

業務内容：補助、融資等の支援制度や省エネ設備に関する情報提供、支援制度の利用手続のサポート、省エネ設備サプライヤーの斡旋等

特に、経済産業省の「エネルギー合理化等事業者支援補助金」などの活用を増やすため、申請書の作成段階から支援を強化

配置人材：特定非営利活動法人大分県地球温暖化対策協会より派遣を継続

4. その他

その他必要な事業については、適宜企画運営委員会においてこれを検討し、実施する。